

産婦人科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会婦人科悪性腫瘍登録事業 及び登録情報に基づく研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	産婦人科
研究責任者	(職名) 教授 (氏名) 若槻明彦
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	東北大学大学院医学研究科 教授 八重樫伸生
研究の意義・目的	婦人科腫瘍の疫学的調査を目的としています。
対象となる患者さん	2018年1月から2027年12月までに子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、膣癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患と診断された患者さん
研究の方法	当該年度において、臨床診断、切除標本や生検により病理診断された子宮頸癌、子宮体癌、卵巣・卵管悪性腫瘍、卵巣境界悪性腫瘍、腹膜癌、外陰癌、膣癌、子宮肉腫、子宮腺肉腫、絨毛性疾患の症例とし、再発腫瘍、転移性腫瘍は含みません。対象患者さんのカルテより、年齢、初回治療内容、進行期分類、組織診断などの診療情報を閲覧データ化し、日本産科婦人科学会のデータベースに登録します。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2027年12月31日
研究に用いる試料・情報	試料：なし 情報：電子カルテ上より癌種、進行期等を抽出します。
外部への試料・情報の提供	なし
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
その他	なし
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部産婦人科学講座 担当者：(職名) 教授 (氏名) 若槻明彦 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 22153)